

謹啓

晩秋の候、貴殿をはじめご一統の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびは JICA を通じて当会運営のピラポ日本語学校付属幼稚園に対して貴重な絵本 24 冊を贈呈いただき衷心より厚くお礼申し上げます。

このような図書は当方では中々入手し難いもので、貴団体の一方ならぬご配慮の賜と心から感謝致しております。幼稚園教師や園児たちも非常に喜んでおります。ご提供いただいた図書は、ご期待に報いるべく有効に活用させていただく所存です。お心遣い誠にありがたく、衷心より深く感謝いたしますと共に、厚くお礼を申し上げます。

農業生産地帯の当地は緑豊かな春の季節となりました。冬作の小麦の収穫が終わりつつあり、同時に主作物である大豆の撒き付けの最盛期で忙しい日々を送っています。

ピラポ移住地は今年、入植 50 周年を迎えました。移住して半世紀、先人たちが辛酸の苦勞を乗り越えて理想郷の礎を築き、時代とともにその時々の人々がこの地の発展に尽力され現在のピラポ移住地を造りました。直接移住者の大半は後期高齢の域に入り、パラグアイ生まれの日系二世たちが中堅として活躍しております。これから三世、四世と継承されていく過程で日本語の指導方針についても改革の課題が浮上しておりますが、日系社会全体で方策を講じて行きたいと考えております。何卒今後ともよろしく御支援のほどお願い申し上げます。

これから寒さに向かう季節、貴殿はじめ皆様には一段とご自愛のほどをお願い致します。

末筆ながら、益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げます。

取り急ぎお礼とご報告を申し上げます。

謹白

2010 年 10 月 15 日

神奈川大学産学連携事業
「本の架け橋プロジェクト」 様

社団法人ピラポ日本人会





パラグアイ共和国

英語表記: Republic of Paraguay
 スペイン語表記: República del Paraguay
 読み方: レプーブリカ・デル・パラグアイ



(表)



(裏)



1.面積	2.人口	3.首都	4.人種	5.言語	6.宗教	7.時差
40万6,752km ² (日本の約1.1倍)	622万人 (2008年)	アスンシオン	混血(白人と先住民)95%、 先住民2%、欧州系2%、 その他1%	スペイン語、 グアラニー語 (ともに公用語)	主にカトリック	- 13時間 (日本が1月1日正午の時、 現地時間は12月31日午後11時)

☆国旗の意味

世界で唯一、表と裏で図柄の一部が異なる珍しい国旗です。赤は独立戦争、白は平和、青は自由と秩序の象徴、中央の紋章は、旗の表が独立記念日の“5月の星”、ヤシやオリーブの葉そして国名などが描かれた国章、裏は自由の帽子とライオン、「平和と正義」と書かれた国章の証印です。

☆気候

南米大陸の中央に位置するパラグアイは、国の中央を流れるパラグアイ川によって、東部と西部に分けられます。国土の約40%を占める東部パラグアイは森林丘陵地帯、西部パラグアイは大草原となっています。気候は亜熱帯性で、平均気温は20～24.5℃。夏期の11～3月には30℃になります。

☆食文化

昔から受け継がれてきた飲み物、「テレレ」と呼ばれるお茶を好んで飲みます。これはマテ茶の一種で、肉食のパラグアイ人は血圧を下げるためや発汗作用の為に飲んでます。暑い時には冷たい水で飲む「テレレ」、寒い時には温かいお湯で飲む「マテ茶」と区別してます。これはパラグアイ人が一息つく時のお茶や、コミュニケーションの場には欠かせない飲み物です。

☆日本との関わり

パラグアイは1936年より、日本人の移住が始まりました。移住者は様々な分野で活躍していますが、特に農業においては、元来肉ばかりで野菜を食べる習慣のなかったパラグアイ人の食卓に多くの野菜・果物を供給したり、現在パラグアイの重要な輸出農産物の一つとなっている大豆を導入したりと、現地の農業を発展させてきました。日本人移住者を通し、日本に対するパラグアイ国民の信頼と評価も極めて高いものとなっています。